



# 遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443  
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

## 一遠藤れい子議員の県議会報告(その5)一 新年度予算について、花角知事を質す 教育の充実・ジェンダー平等の新潟県をめざして!



4/2 中之島地域を訪問し、住民の方と懇談する遠藤県議(中央)

### 女性の自殺対策について

#### 【遠藤県議の質問】

本県の自殺者数は全国ワースト3位、女性の自殺者が増えている。自殺防止の対策は。

#### 【知事答弁】

女性の自殺の背景は経済生活問題や勤務問題や介護疲れなど様々な問題が潜んでいる。県では専用相談窓口を運営する、相談従事者の研修の実施、「こころの相談ダイヤル」の周知を図る。

### 女性の雇用環境の整備

#### 【遠藤県議の質問】

本県では「正規の仕事がない」ことから、やむを得ず非正規雇用を選択している人が全国6番目に高く、女性の非正規比率は51.4%である。女性の能力が発揮

される雇用環境を整備する対策はいかがか。

#### 【知事答弁】

やむを得ず非正規雇用となっている方が高い割合は課題として受け止めている。

### 同性パートナーシップ

#### 【遠藤県議の質問】

本県は新潟市1市に過ぎないが県として導入すべきでないか。

#### 【知事答弁】

「同性パートナーシップ制度」の導入には性に関する多様性を多くの人が認識し、理解を深めるなど社会全体が多様性を尊重する環境づくりが重要なことから、県民の意識醸成に努めてまいりたい。

### 教員の増員について

#### 【遠藤県議の質問】

教職員の長時間労働は県の調査で月45時間が常態化し、中学校では2割の教師が過労死レベルの月80時間を超えている。働き方改革のためには増員しかない。

### 【知事答弁】

今年度から加配定数から基礎定数への振り替えにより小学校で段階的に35人以上下学級の実施が進められている。加配措置状況を確認して判断すべきと考えている。

### 私立高校生の学費軽減

#### 【遠藤県議の質問】

私立高校生の学費負担は、年収590万円以上世帯で就学支援金が3分の1に減額され家計負担が増大する。福井県などのように、支援を拡充すべきではないか。

#### 【知事答弁】

本県は私立高校に経常経費の2分の1助成を行っており、全国でも世帯負担は低い水準となっている。本来国の恒久的制度により行われるべきものであり、国に対して制度の拡充を働きかけていく。

### 学校給食の無償化

#### 【遠藤県議の質問】

少子化対策及び子供の貧困対策として給食費の無償化が進み、全国

で76自治体が実施している。市町村と連携し、無償化を実施すべきと考える。

#### 【知事答弁】

本県では5市町村が学校給食費を一部無償化している。経済的に困窮している保護者に対しては就学援助制度により給食費の支援が行われ、昨年度は県内では約15%の児童対象となっている。(以下、次号)



心か痛む ロシアはウクライナ侵略をやめよ!

4/4 中之島支所前でスタンディングの遠藤れい子県議(左2番目)